

介護を仕事にした100人の理由

100歳時代の

新しい介護哲学



久田恵 + 花げし舎 編著

花げし舎取材チーム
石川未紀、蓮藤美恵子、原口美香、藤山フジコ、毛利マズミ

介護する人が幸せでなかったら、
介護される人も幸せになれません。

この本は、介護職として現場で働く人々の人生の物語です。
介護職にたどりつうまでの歩みはまさに百人百様。介護する人の人生に
光を当てた珍しい一冊です。介護の質の向上のヒントも満載。

「高齢社会をよくする女性の会」理事長

樋口恵子氏 推薦



久田恵 + 花げし舎 編著

これから介護される人、必読！

現代書館

現代書館

100人を仕事にした
人の理由(わ)

100歳時代の新しい介護哲学

ISBN978-4-7684-3568-7

C0036 ¥1800E

定価：1800円+税

現代書館



9784768435687



1920036018000



キツイ？ キタナイ？

いいえ、

人生のすべてがここにありませ

奥平幹也 (44歳)
介護コネクション
(東京都練馬区)

ミライ塾は新聞奨学生への介護版。 介護経験は、社会に出てからの力となる

大 学進学のため上京し、新聞奨学生として大学生活をスタートさせました。卒業後は不動産鑑定事務所に入社しました。入社五年目頃から主に介護施設の不動産に投資する外資系ファンドの仕事を担当し、全国の介護施設を視察して回りました。そうしたなかで、日本の超高齢社会は人ごとではないと考えるようになり、自分でなにかできることに取り組もうと、二〇二二年に「株式会社介護コネクション」を立ち上げました。

起業するにあたり、介護の経験があるわけではない自分にできることってなんだろうと考え、取り組みたい三つのテーマを拾い出しました。「貧困学生の進学問

題」「介護の人材不足」「介護離職」です。学生時代に経験した新聞奨学生としての経験からヒントを得て、これらの問題を同時に解決できないかと考え出したのが「ミライ塾」です。

ミライ塾は簡単に言うと、新聞奨学生の介護版です。学生支援機構の奨学金をベースとし、学生支援機構では対応できない入学前に必要となる学費を受入先の法人さんから貸し付けを受け、早朝・夜間または夜勤など、通学以外の時間を活用し、その施設で働きながら修学するため、卒業後に奨学金の返済を極力少なくする制度になっています。塾生さんの受け入れで一番大事にしていることは「覚悟」です。仕事と学業を両立することは決して楽なことではありません。覚悟を持って踏み込んできた学生さんを、私たちが覚悟を持って全力でサポートしていきたいと思っております。

ミライ塾というと、その仕組みを取り上げられることが多いのですが、私たちが本当に目指していることは、若い人たちが介護を通して学んだ経験や視点を社会に出てからの力とすることです。今後の超高齢社会では高齢者理解や認知症の理解はどんな仕事にもつながるものだと思っております。超高齢社会を明るく迎えるためにも、介護の専門家百人ではなく、介護の経験者を千人つくることを目標に、学生と共に伴走し続けたいと思います。

● 不動産鑑定事務所業務を通じて、介護現場の厳しい現状を知り株式会社介護コネクションを起業。自らの体験をもとに、新聞奨学生の介護版「ミライ塾」を設立。